

今年は飛躍の年に

残暑御見舞い申し上げます。皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

そして、今月も給料が戴けるのは、皆様のおかげと心から感謝致します。

8月に入り金利は若干の上昇を致しましたが、まだ世の中は不景気の真っ只中で庶民、企業の財布は



専務取締役 吉田治伸

堅く閉まったままです。7月の倒産負債額は過去最高を記録しました。しかし、こんな時こそ我々の企業はチャンスなのです。残念ながらこの4月の契約はほとんど値上げできませんでした。逆に下がったところも多くあります。しかし、これはチャンスなのです。お客様がより安く仕事を発注しようとし、より長く施設を長持ちさせようとしている今こそ我々の出番なのです。

我々が行っている**ビルにまつわる仕事は100以上**あります。我々はその施設にとって**一番信頼のおける業者**であれば、仕事はどんどん増えていきます。清掃の現場は設備も、設備の現場は工事も・・・とまだまだ我々の会社が伸びる余地は多くあります。しかし、その逆に信頼のおけない業者だった場合は、・・・。私はこんな時代だからこそ、従業員の皆さんと会社が**ひとつ**になって、**お客様に喜んでお金を払って戴ける**状況を作っていきたいと思っています。皆さんが楽しく、長く仕事ができるような環境を作っていきたいと思っています。**全力投球**でサービス向上、信頼アップに取り組んでいきたいと思っています。現場の声を吸収しながらより良い会社にしていきたいと思っています。来年に向けた契約の準備はもう始まっています。是非、よろしくご協力の程お願い致します。